

豊中市市民ホール
平成30年度（2018年度）
事業報告書

令和元年5月

豊中市市民ホール指定管理者

JTB・日本センチュリー・日本管財・大阪共立グループ

豊中市市民ホール 平成 30 年度（2018 年度）事業報告書

【目次】

1. はじめに（事業の総括）	2
2. サービスレベル評価項目の目標達成状況について	4
3. 市民ホールの基幹事業（文化振興事業）に関する業務	5
1) 人材育成・ボランティア組織コーディネート事業	5
2) 鑑賞事業の企画・実施	5
3) 普及育成事業、その他の事業	10
4. 施設の運営に関する業務	15
①貸館事業（施設の提供）	15
ア) 施設利用状況表	15
イ) 施設来館者数集計表	16
ウ) 各施設の利用状況について	17
②情報提供事業	18
ア) 地域文化芸術情報の受発信	18
イ) ホール情報紙やホームページ等を通じた施設情報の提供	18
③相談事業	18
ア) 施設利用に関する相談・アドバイス業務の実施	18
イ) 専門人材によるディレクターズ・オフィス機能の活用	18
ウ) アーティスト・アーカイブス（登録アーティスト制度）の活用 等	19
④「友の会」運営業務	19
⑤広報・宣伝事業	20
ア) 施設 WEB ページの運営	20
イ) 情報誌、催事情報カレンダーの作成・発行	20
ウ) 施設パンフレット、利用案内リーフレットの作成	21
エ) チラシ・ポスター等の作成	21
オ) フェイスブック・ツイッター等 SNS による広報・宣伝活動	21
5. 施設及び設備の維持管理に関する業務	22
①舞台の管理に関する業務	22
②施設及び設備の維持管理に関する業務	23
③行政財産の使用について（コミュニケーションロビーの活用）	24
④託児及びキッズルーム	24
6. 運営組織についての報告（職員の研修の取り組みなど）など	24
7. 収支報告書	26

1. はじめに（事業の総括）

豊中市市民ホール指定管理者 JTB・日本センチュリー・日本管財・大阪共立グループは豊中市より豊中市市民ホール指定管理者として指定を受け、「豊中市市民ホールの管理運営に関する基本協定書」、「同年度協定書」および、「平成 30 年度事業計画書」に基づき、施設の管理運営業務を行った。基本協定書第 25 条の規定に基づき、指定管理者による豊中市市民ホールの平成 30 年度業務実績を以下の通り報告する。

市民ホール指定管理業務 3 年目にあたる本年度は、オープニングイヤーを過ぎ、事業、施設運営ともに豊中市市民ホールとしての特性や特色を如何にアピールしていくかが年度を通じての大きな目標となった。6 月の大阪北部地震、7 月の集中豪雨、8 月、9 月の台風接近など自然災害が立て続けに発生したが、施設の管理運営業務においては特に大きな支障、不具合は発生しなかった。

施設運営業務においては業務開始 3 年目として初年度では整備できなかった微細な運用規定や管理業務に目が行き届くようになり、よりきめ細やかなサービスが対応可能になった。大阪北部地震で被災し長期休館を余儀なくされた近隣他施設の影響を受けて 7 月以降、施設利用が急激に上昇したが、2 年間の運営実績の蓄積とノウハウを活用し、特に重大な問題が起こることなく業務を遂行した。

平成 31 年 3 月には指定管理業務開始から来館者 100 万人を達成した。3 月 3 日開催の共催公演「MBS アナウンサー コトノハ ものがたりの世界」開演前に記念セレモニーを実施、100 万人目の来館者には記念状とともに平成 31 年度（令和元年度）に実施する主催公演より 10 公演を無料招待する特典を贈呈した。

自主事業企画、広報・宣伝事業などの文化振興事業については、オープニングイヤーに区切りがつき、仕様書や事業計画書において提案されていた普及育成事業に注力を始めた 1 年となった。鑑賞事業も豊中ならではの独自企画を次々と打ち出し、内外の芸術関係者、有識者から高い注目を集めた。

友の会制度「club CaT」では近隣店舗との一層の連携を深め、チケットの先行予約や優待価格だけでなく付加価値を付け加えたサービスを提供できた。

施設管理業務においては、常に施設の良好な状態を維持すべく適切な施設管理に努めた。結果、年間を通じて大きな事故やトラブルもなく、市民の快適で安全な利用についても成果を残すことができたと考える。想定以上の稼働率の影響で一部の設備、備品に不具合が発生しているが、市と連携して解決にあたることができている。

事業収支および経営面では、利用料金収入の増収、施設管理費の縮減による効率的な運営を達成することができたが、収支ともにいくつかの項目で計画数値より差異が生じた。利用料金収入においては、文芸センター 3 ホールの施設利用が高い稼働率で推移したこと

により年間計で予算額を大きく上回る収入があった。また、自主事業収入については一部の公演でチケット収入が伸びず計画より減収、友の会収入も当初目標額に届かなかった。

事業費では公演数の増加にともない会場使用料が当初計画より増加したが、出演料や委託料については、予算計画の見直しや共催事業の活用などが奏功し、概ね当初予算額で推移することができ文化事業財源のマネジメントにおいて一定の成果があったと考える。

施設維持管理経費については施設の高稼働を要因とする費用増が一部で発生したが、市民ホール全体としては、上述の通りいくつかの費目での計画良化により、収支差額約 4,400 千円のプラス決算となり施設の安定経営において十分な成果の獲得につながった。

各事業および業務の取り組み実績については以下に項を分けて報告を行うが、未だにいくつかの計画、項目で取り組みが未実施、目標水準未達のまま課題を残している。今年度の成果と課題の検証とともに、計画実施状況について適正に把握することで次年度運営への改善と継続的なサービス水準の維持向上につなげたい。

2. サービスレベル評価項目の目標達成状況について

サービスレベル評価項目	要求水準	H30 年度目標	H30 年度実績	目標達成率
① 4 ホールの年間平均利用率	70%	77.5%	87.6%	113.0%
② 展示室・多目的室の利用率	70%	77.5%	74.4%	96.0%
③ 3 施設年間来場者	381,000 人	479,000 人	530,805 人	110.8%
④ ホール事業平均参加率	50%	70.0%	66.8%	95.4%
⑤ 友の会年間増加数（有料会員数）	300 人増	3,150 人	1,343 人	42.6%
⑥ 無料WEB 会員数 ※提案項目	-	9,000 人	2,106 人	30.1%

(※年間利用率＝一年度分の利用日数／一年度間の利用可能日数×100)

豊中市市民ホールの指定管理業務開始にあたり設定した「平成 30 年度サービス水準目標」の達成状況について以下の通り確認する。

- ① 4 ホールの年間平均利用率は、87.6%となり年度目標値を大きく上回る数値となった。ホール別では文化芸術センター小ホールが 99.0%と 4 ホールで最も高い数値を記録した。続いて大ホール 86.4%、中ホール 85.4%、ローズ文化ホール 79.8%と、4 ホールは全て目標値を上回る数値を達成した。開館から 3 年目を迎え、利用団体が定着化したことに加えて、施設の認知度、知名度が向上したこと、また大阪北部地震の影響を受けた他施設の受け皿となった事が施設利用の大幅な増加につながったと考える。
- ② 展示室、多目的室の利用率は 2 施設平均で 74.4%と、昨年度の実績を 10%以上向上し、市要求水準を達成することができたが、一方で指定管理者設定の目標 77.5%には及ばなかった。このうち、多目的室の利用率は 80.4%と目標を達成したものの、展示室の利用率は 68.4%にとどまった。多目的室は集会や企業研修など用途に添った利用が増えたのに対して、展示室はその機能や特性を十分に PR できていない点が課題として考えられる。今後、広報活動の充実により展示室の利用促進に努めたい。
- ③ 3 施設の年間来場者数は 530,805 人と、市の要求水準および指定管理者で設定した目標数値いずれも上回る数値を記録した。平成 31 年 3 月には来館者 100 万人を達成し、記念セレモニーを開催した。
- ④ ホール（鑑賞型）事業の平均参加率は 66.8%と昨年度（68.6%）より微減し、目標水準にわずかに届かなかった。昨年度前半まで続いたオープニングイヤー企画が落ち着き、普及育成事業など少人数の参加者による企画の開催が多くなった事が要因のひとつとして挙

げられる。

- ⑤友の会年間増加数については、平成 30 年 3 月末で有効会員数が 1,343 人と市要求水準は達成したが、指定管理者で設定した目標数を下回る結果となった。グランドオープン時に多く上演したポップス系のコンサート数が減少したことで、会員特典のメリットのひとつである先行予約に魅力を感じない層が離れていったのが原因と考える。今後は特典内容も含めて魅力ある運営を検討していく必要がある。

3.市民ホールの基幹事業（文化振興事業）に関する業務

1) 人材育成・ボランティア組織コーディネート事業

地域文化や文化芸術センター開館後の施設運営を支える市民の育成を目標に平成 28 年度より始動した、市民参加によるボランティア組織（サポートクルー）のコーディネート事業は 2 年目を迎えた。平成 28 年 12 月のウェルカムイベントよりスタートしたレセプションに加えて、平成 30 年度は第 2 期サポートクルー育成講座を開催、7 名が研修に参加し、うち 4 名が平成 30 年 12 月より活動を開始している。

また、平成 31 年度（令和元年度）より開始するアーティスト・レジデンス企画「とよなか ARTS ワゴン」にて育成するレジデント・アーティストを選考するオーディションを平成 31 年 3 月に開催、3 組のアーティストが選出された。

2) 鑑賞事業の企画・実施

平成 30 年度の自主事業企画で極めて特筆される企画は 5 月～6 月に開催された「豊中オーケストラフェスタ」、平成 31 年 3 月に開催された「TOYONAKA MUSIC TRIBE TRANCE」である。

「豊中オーケストラフェスタ」は、豊中市市民ホール指定管理者の構成企業体の一員である日本センチュリー交響楽団、大阪市内に本拠地を置く関西フィルハーモニー管弦楽団、地元で熱狂的な人気を誇る山形交響楽団の 3 オーケストラが 5 月～6 月の 1 か月間の間に文化芸術センターで演奏会を開催した。共通テーマを「弾き振り」（指揮者がソリストとして演奏も担当する）と定め、5 月 10 日にオーギュスタン・デュメイ（指揮／ヴァイオリン）と関西フィルハーモニー管弦楽団、5 月 26 日に鈴木秀美（指揮／チェロ）と日本センチュリー交響楽団、6 月 22 日にラデク・バボラーク（指揮／ホルン）と山形交響楽団が演奏会を行った。わずか 1 か月の間に共通テーマの中で 3 つのプロオーケストラが単一の公共施設において演奏会を行うことは非常に稀なことであり、音楽業界から非常に高い注目を集めた。また本企画で初めて複数公演のチケットをセットで販売する「セット券」の発売を開始した。こちらは令和元年度以降に実施される豊中名曲シリーズでも適用されている。

クラシック音楽やダンスというジャンルや分野を超越した、豊中でしかない独自企画として開催されたのが「TOYONAKA MUSIC TRIBE TRANCE」である。2 日連続の公演として実施された本企画は、1 日目にクラシック音楽×クラブミュージック、2 日目に現代音楽×ダンス、民族音楽×現代音楽と、様々な年代、世代、ジャンルの音楽をクロスさせ、ま

さに聴衆を「トランス」状態に陥らせるかのような不思議な世界観、空気感を創出させ、音楽シーンで注目を集めた。

事業計画書で提案している継続事業は概ね順調に実施している。日本センチュリー交響楽団による豊中名曲シリーズでは今年度よりさらに聴衆への付加価値の向上と集客率向上を目指し、「プレパフォーマンス&トーク」シリーズを開始した。豊中名曲シリーズ公演日の開演前に開催される本企画では、現代音楽の作曲家へ新曲を委嘱するなど意欲的な試みが注目を集め、様々な媒体で紹介された。また楽団員によるソロ公演「リサイタルシリーズ」、「室内楽シリーズ」は楽団員ひとりひとりの個性と持ち味に注目が集まることから、毎公演熱心なクラシック音楽ファンによる来場率が高い。特に楽団コンサートミストレス・首席奏者が弦楽四重奏を結成した「CENTURY JAZZ NIGHT」は、その独自性、芸術性と表現性の高さが評価され、平成 30 年度大阪府文化祭・奨励賞（第三部門・洋舞／洋楽部門）を受賞した。

鑑賞事業の概要は次表の通り。

【鑑賞事業実施一覧】

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
1	クラシック	小ホール	豊中オーケストラフェスタ セット券購入者限定 プレミアムコンサート	4/18	主催	招待	202	104	51.5%
2	クラシック	小ホール	センチュリー リサイタルシリーズ Vol.5 吉岡奏絵 クラリネットリサイタル	4/26	主催	2,500円 2,000円	202	138	68.3%
3	クラシック	大ホール	豊中オーケストラフェスタ デュメイ&関西フィルハーモニー管弦楽団 豊中特別演奏会	5/10	主催	4,500円 3,500円 2,500円 4,000円 3,000円 設定なし	1,344	694	51.6%
4	クラシック	大ホール	日本センチュリー 豊中名曲シリーズ Vol.6	5/26	指定管理者共催	4,500円 3,500円 2,500円 4,000円 3,000円 設定なし	1,344	570	42.4%
5	クラシック	大ホール	キングズ・シンガーズGOLD	9/30	主催	5,000円 3,000円 4,500円 2,500円	773	751	97.2%
6	クラシック	大ホール	山形交響楽団 さくらんぼコンサート2018 大阪公演	6/22	共催	4,500円 3,500円 2,500円 4,000円 3,000円 設定なし	1,344	1,160	86.3%
7	クラシック	大ホール	センチュリー 豊中名曲シリーズ Vol.7	7/14	指定管理者共催	4,500円 3,500円 2,500円 4,000円 3,000円 設定なし	1,344	807	60.0%
8	クラシック	大ホール	日本センチュリー 夏休みポップスコンサート	8/19	指定管理者共催	4,300円 3,300円 3,800円 2,800円	1,344	667	49.6%
9	クラシック	小ホール	日本センチュリー リサイタルシリーズVol.6北口大輔チェロリサ イタル2	8/28	主催	2,500円 2,000円	202	181	89.6%
10	クラシック	小ホール	にほんのうた Vol.3	8/30	主催	2,500円 2,000円	404	305	75.5%
11	クラシック	中ホール	セイジ・オザワ 松本フェスティバル スクリーンコンサート	8/31	市共催		490	341	69.6%
12	クラシック	大ホール	日本センチュリー 豊中名曲シリーズ Vol.8	9/29	指定管理者共催	4,500円 3,500円 2,500円 4,000円 3,000円 設定なし	1,344	507	37.7%
13	クラシック	大ホール	NEO CLASSIC inTOYONAKA	10/20	主催	5,000円 4,000円 3,000円 4,500円 3,500円 2,500円	928	485	52.3%

豊中市市民ホール平成30年度事業報告書

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
14	クラシック	大ホール	ヤノシュ・オレイニチャク ピアノリサイタル	11/3	主催	3,500円 2,500円 3,000円 2,000円	1,344	702	52.2%
15	クラシック	大ホール	アンドレアス・オッテンザマー、 ホセ・ガヤルド トリオ	11/30	主催	4,000円 3,000円 3,500円 2,500円	928	475	51.2%
16	クラシック	小ホール	センチュリー リサイタルシリーズ Vol.7 巖崎友美ヴァイオリンリサイタル	12/26	主催	2,500円 2,000円	202	130	64.4%
17	クラシック	大ホール	岩崎宏美 with 日本センチュリー交響楽団	1/20	主催	6,800円 6,500円	1,311	1,244	94.9%
18	クラシック	大ホール	センチュリー 豊中名曲シリーズVol.9	2/2	指定管理者共催	4,500円 3,500円 2,500円 4,000円 3,000円 設定なし	1,344	466	34.7%
19	クラシック	中ホール	セルゲイ・カスプロフ ピアノリサイタル	2/17	主催	5,000円 4,000円 3,000円 2,500円 2,250円	490	319	65.1%
20	クラシック	小ホール	TRANCE MUSIC FESTIVAL 2019	2/28 3/2	主催	1,800円 1,500円	402	181	45.0%
21	クラシック	小ホール	にほんのうた Vol.4	3/15	主催	2,500円 2,000円	404	186	46.0%
22	ポップス	大ホール	Makihara Noriyuki Concert 2018 "TIME TRAVELING TOUR"1st Season	7/22	共催	7,800円	1,324	1,265	95.5%
23	ポップス	大ホール	シネマ・ミュージック with サラ・オレイン	9/15	共催	7,500円 6,000円	1,301	1,107	85.1%
24	ポップス	大ホール	玉置浩二 ライブツアー	11/4	共催	7,800円	1,301	1,263	97.1%
25	ポップス	大ホール	TOYONAKA LIVE SQUARE Vol.3	2/9	主催	6,000円 5,500円 5,700円 5,200円	1,275	1,134	88.9%
26	ジャズ	中ホール	ヨナス・ハーヴィスト・トリオ ジャパンツアー 2018	5/18	主催	2,500円 1,000円 2,000円	490	155	31.6%
27	ジャズ	小ホール	CENTURY JAZZ NIGHT Vol.3	7/18	主催	3,500円 3,000円	202	179	88.6%

豊中市市民ホール平成30年度事業報告書

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
28	ジャズ	中ホール	World JAZZ Warehouse presented by FM COCOLO	9/14	指定管理者共催		490	420	85.7%
29	ミュージカル	大ホール	ベネッセ English Concert for Kids Summer 全3回	7/21	共催	3,120円	3,972	2,796	70.4%
						3,000円			
30	ミュージカル	大ホール	コインロッカー・ベイビーズ 全4回	8/11 8/12	共催	10,000円 8,000円	5,296	4,587	86.6%
31	ミュージカル	大ホール	刀剣乱舞 加州清光 単騎LIVE 全6回	10/6 10/8	共催	7,800円	7,944	7,838	98.7%
32	ミュージカル	大ホール	ベネッセ English Concert for Kids Winter 全3回	12/15	共催	3,120円	3,972	3,900	98.2%
						3,000円			
33	舞踊	大ホール	マリア・パヘス&ラルビ・シエルカウイ DUNAS	4/6	共催	13,000円 10,500円	1,324	1,000	75.5%
						設定なし			
34	伝統芸能	大ホール	ドラマティック 能 人間国宝・大槻文蔵、豊中に舞う	4/21	主催	4,500円	928	422	45.5%
						4,200円			
35	伝統芸能	中ホール	桂米朝一門会	8/24	主催	3,000円	490	460	93.9%
						2,700円			
36	伝統芸能	中ホール	春風亭昇太独演会	1/24	主催	3,500円	490	466	95.1%
						3,500円 3,000円			
37	映画	小ホール	とよキネマ4月 LA LA LAND	4/13	主催	1,000円 ペア 1,800円	450	421	93.6%
						900円 ペア1,600円			
38	映画	小ホール	とよキネマ5月 人生フルーツ	5/11	主催	1,000円 ペア 1,800円	450	433	96.2%
						900円 ペア1,600円			
39	映画	小ホール	とよキネマ6月 アフタースクール	6/15	主催	1,000円 ペア 1,800円	450	284	63.1%
						900円 ペア1,600円			
40	映画	小ホール	とよキネマ7月 天オスピヴェット	7/13	主催	1,000円 ペア 1,800円	450	227	50.4%
						900円 ペア1,600円			
41	映画	小ホール	とよキネマ8月 バディントン	8/10	主催	1,000円 ペア 1,800円	450	312	69.3%
						900円 ペア1,600円			

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
42	映画	小ホール	とよキネマ9月 小さいうち	9/14	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	357	79.3%
43	映画	小ホール	とよキネマ10月 別れの曲	10/12	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	341	75.8%
44	映画	小ホール	とよキネマ11月 ギフト	11/16	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	258	57.3%
45	映画	小ホール	とよキネマ12月 東京ゴッドファーザーズ	12/14	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	131	29.1%
46	映画	小ホール	とよキネマ1月 ディア・ドクター	1/18	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	350	77.8%
47	映画	小ホール	とよキネマ2月 メッセージ	2/8	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	164	36.4%
48	映画	小ホール	とよキネマ3月 母と暮せば	3/8	主催	1,000円 ペア 1,800円 900円 ペア1,600円	450	404	89.8%
49	朗読	大ホール	MBSアナウンサー コトノハ ものがたりの世界2019 全2回	3/3	主催	1,800円 500円	2,648	2,600	98.2%

3) 普及育成事業、その他の事業

平成 29 年度にスタートした全館イベント「こどもクラシックの日」を今年度も 3 月 23 日に文芸センター、24 日にローズ文化ホールにて開催した。今年度は新しく回遊型の企画としてクイズラリーやエントランスホワイエでのロビーコンサートやお絵描き体験、地元で活動する保護者団体主催の古着交換会イベントなど、コンサート以外にも多彩な企画を実施した。プレイイベントとして 8 月に実施した「TOYONAKA おんがくファクトリー」にて、豊中市在住の子どもたちによるオーケストラ曲の作曲ワークショップを実施しており、この際に完成した曲を「キッズのための初めてのコンサート」において日本センチュリー交響楽団が世界初演するという試みを行った。子どもたちが本物のクラシック音楽とつながる、通じ合うことを最大の目的としており、次代を担うクラシックファン開拓のための価値あるツールとして成長しつつある。24 日にローズ文化ホールにて開催した「0 歳からはじめてのコンサート 音楽劇『星の王子さま』」は、チケットが完売になる人気の高い企画となった。

また、豊中市の協力ならびに（一財）地域創造の助成を得て実施したアウトリーチ事業「中川賢一さんといっしょ～とよなか“まちのおと”～」では、アーティストが豊中市内の小学校 4 校に於いてのべ 8 回公演を実施。出演者による本格的な演奏と熱心なファシリテーションにより、子どもたちがクラシック音楽に親しみを深めるきっかけとなった。

4 月～7 月に月 1 回ずつ開催した普及育成事業「作曲家・加藤昌則のここから始まるクラシック！」は回ごとに 1 人の作曲家に焦点を定め、講師による多彩な講話と演奏が人気を博し、平成 30 年度も実施した。口コミや SNS 等で少しずつ来場者が増えており、今後も普及育成事業の中心的な取り組みとして継続実施していく。

他に、ワークショップ、アートマネジメント講座の企画にも取り組んだ。夏休みに日本センチュリー交響楽団の協力を得て実施したワークショップ「家族でオーケストラ」では、親子だけでなく、多くのファミリーがコミュニケーションとつながりを深める契機ともなった。普及育成事業の概要は次表の通り。

① [普及育成事業実施一覧]

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
50	アートマネジメント講座	ミーティングルーム1	アートマネジメント講座	3/6	主催	無料	20	0	0.0%
51	人材育成	ミーティングルーム1	豊中文芸 サポートクルー レセプション 養成講座 第2期	10/24 11/7 11/4	主催	無料	15	9	60.0%
52	人材育成	小ホール	大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション 専攻連携事業 「はて？さて？サティ！？」	1/31	主催	3,800円	202	154	76.2%
53	人材育成	中ホール	レジデントアーティスト オーディション	3/5	主催	設定なし	15	40	266.7%
54	普及育成	中ホール	作曲家・加藤昌則の ここから始まるクラシック！ vol.8	4/27	主催	1,000円	495	99	20.0%
55	普及育成	中ホール	作曲家・加藤昌則の ここから始まるクラシック！ vol.9	5/25	主催	1,000円	495	119	24.0%
56	普及育成	多目的室	センチュリー名曲シリーズ プレパフォーマンス&トーク	5/26	主催	無料	165	90	54.5%
57	普及育成	中ホール	作曲家・加藤昌則の ここから始まるクラシック！ Vol.10	6/29	主催	1,000円	495	116	23.4%
58	普及育成	多目的室	センチュリー名曲シリーズ プレパフォーマンス&トーク	7/14	主催	無料	165	160	97.0%
59	普及育成	多目的室	センチュリー リサイタルシリーズ 北口大輔 チェロリサイタル レクチャー	7/16	主催	無料	160	30	18.8%
60	普及育成	中ホール	作曲家・加藤昌則の ここから始まるクラシック！ Vol.11	7/27	主催	1,000円	495	114	23.0%
61	普及育成	中ホール	作曲家・加藤昌則の「夜も」ここから始まる クラシック vol.12	7/27	主催	1,000円	495	84	17.0%
62	普及育成	ローズ	TOYONAKAおんがくファクトリー	8/8 8/9	主催	1,000円 500円	240	204	85.0%
63	普及育成	中ホール	和太鼓×マリンバ GONNA	8/18	主催	【午前】 1,000円 500円 【午後】 2,000円 500円 【午前】 1,000円 500円 【午後】 1,900円 500円	990	722	72.9%

豊中市市民ホール平成30年度事業報告書

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
64	普及育成	多目的室	センチュリー名曲シリーズ プレパフォーマンス&トーク	9/26	主催	無料	165	90	54.5%
65	普及育成	多目的室	センチュリー名曲シリーズ プレパフォーマンス&トーク	2/2	主催	無料	165	160	97.0%
66	普及育成	ローズ	世界のしよない音楽祭	2/9	市共催	無料	525	320	61.0%
67	普及育成	中ホール	針山愛美ダンスプロジェクトVol.3 WS参加者数64名	2/24	主催	1,500円 1,200円	490	319	65.1%
68	普及育成	全館	こどもクラシックの日2019	3/23 3/24	主催	一般 1,800円 他	1,634	1,445	88.4%
69	普及育成	文化芸術センター ローズ文化ホール	相談会	随時	主催	無料	貸館事業の実績 参照		-
70	普及育成	大ホール	家族でオーケストラ	8/16	主催	500円	40	20	50.0%
71	普及育成	中ホール	舞台ワークショップ	3/21	主催	無料	20	48	240.0%
72	アウトリーチ	市内小学校 小ホール	豊中文芸発 アウトリーチ「まちのおと」シリーズ	11/26 11/30	主催	なし	360	267	74.2%
73	ロビーコンサート	大ホール	ロビーコンサート4月 日本センチュリー交響楽団 楽団員による演奏	4/11	主催	無料	40	30	75.0%
74	ロビーコンサート	大ホール	ロビーコンサート5月 公募による市民団体の演奏 (邦楽)	5/24	主催	無料	40	50	125.0%
75	ロビーコンサート	多目的室	ロビーコンサート6月 大阪音楽大学 ミュージックコミュニケーション専攻 学生によるプロデュース	6/27	主催	無料	160	75	46.9%
76	ロビーコンサート	大ホール	ロビーコンサート7月 日本センチュリー交響楽団 楽団員によるコンサート	7/12	主催	無料	40	80	200.0%
77	ロビーコンサート	大ホール	ロビーコンサート10月 大阪音楽大学 ミュージックコミュニケーション専攻 学生によるプロデュース	10/17	主催	無料	40	40	100.0%
78	ロビーコンサート	大ホール	ロビーコンサート11月 日本センチュリー交響楽団 楽団員によるコンサート	11/27	主催	無料	40	60	150.0%

事業 番号	カテゴリー	会場	実施事業名	実施日	形態	入場料 上段：一般 下段：会員	集客		目標達成率 (/目標数)
							設定	実績	
79	ロビーコンサート	大Hロビー	ロビーコンサート12月 大阪音楽大学 ミュージックコミュニケーション専攻 学生によるプロデュース	12/22	主催	無料	40	60	150.0%
80	ロビーコンサート	多目的室	ロビーコンサート1月 関西プロオーケストラ楽団員による トロンボーンコンサート	1/9	主催	無料	160	74	46.3%
81	ロビーコンサート	大Hロビー	ロビーコンサート2月 大阪音楽大学 ミュージックコミュニケーション専攻 学生によるプロデュース	2/13	主催	無料	40	46	115.0%
82	ロビーコンサート	大Hロビー	ロビーコンサート3月 公募による市民団体のコンサート	3/20	主催	無料	40	63	157.5%
83	展示	展示室 多目的室	中村貞夫展	4/27 5/27	市共催	無料	3,600	2,734	75.9%
84	展示	多目的室	豊中市所蔵美術品展 Good Morning	8/11 9/2	市共催	無料	4,000	4,853	121.3%
85	展示	展示室	全国高校野球100回記念展	8/5 8/25	市共催	無料	5,000	4,770	95.4%
86	展示	展示室 多目的室 小ホール	似顔絵 JAPAN GRANDPRIX 2019	2/20 2/24	市共催	無料	2,000	2,218	110.9%
87	展示	展示室 多目的室	日本センチュリー交響楽団 設立30周年記念展 「センチュリー 30年のシンフォニー」	3/8 3/17	主催	無料	100	393	393.0%

4.施設の運営に関する業務

①貸館事業（施設の提供）施設利用状況表

（開館日数、利用日数、利用率、利用件数、区分・時間稼働率、利用人数）

1) 4ホールの利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 大ホール	282	244	204	86.4%	843	658	78.2%	185,368
2 中ホール （アクア文化ホール）	280	239	242	85.4%	836	578	69.1%	71,658
3 小ホール	301	298	374	99.0%	868	764	88.0%	54,700
4 ローズ文化ホール	252	201	198	79.8%	756	478	63.2%	45,477
合 計	1,115	982	1,018	平均稼働率	3,303	2,478	平均区分稼働率	357,203
				87.6%			74.6%	

2) 文芸センター諸室の利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 展示室	297	203	106	68.4%	891	568	63.7%	40,964
2 多目的室	301	242	173	80.4%	903	569	63.0%	35,418
3 練習室1	305	302	759	99.0%	3,965	2,945	74.3%	5,471
4 練習室2	305	298	578	97.7%	3,952	2,765	70.0%	8,497
5 練習室3	305	305	760	100.0%	3,963	3,025	76.3%	3,971
6 ミーティングルーム1	306	255	330	83.3%	3,978	1,881	47.3%	4,218
7 ミーティングルーム2	300	252	335	84.0%	3,900	1,944	49.8%	2,896
8 ミーティングルーム3	301	244	294	81.1%	3,913	1,813	46.3%	2,558
9 スタジオ	308	308	1,149	100.0%	3,997	2,781	69.6%	2,601
10 和室	307	224	435	73.0%	3,991	1,508	37.8%	1,984
合 計	3,035	2,633	4,919	平均稼働率	33,453	19,799	平均利用率	108,578
				86.7%			59.8%	

3) アクア文化ホール諸室の利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 音楽室	306	305	775	99.7%	3,960	2,737	69.1%	9,633
2 練習室	306	305	854	99.7%	3,690	2,881	78.1%	9,188
合 計	612	610	1,629	平均稼働率	7,650	5,618	平均利用率	18,821
				99.7%			73.6%	

4) ローズ文化ホールの利用状況

施設名/項目	開館日数	利用日数	利用件数	利用率	利用可能区分	利用区分	区分稼働率	利用人数
1 会議室	379	115	98	41.2%	3,627	939	25.9%	153

※会議室の利用人数について…ホール控室として使用された際の人数は計上せず。

イ) 施設来館者数集計表

施設来館者数														
施設名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
貸館利用者数 豊中市立文化芸術センター	大ホール	13,132	12,891	11,257	12,608	34,665	10,610	14,809	13,277	18,392	14,375	13,702	15,650	185,368
	中ホール	5,143	5,574	6,112	6,812	6,204	4,865	4,369	9,746	6,185	3,568	5,310	7,770	71,658
	小ホール	4,094	4,971	3,045	3,229	4,521	4,027	4,451	4,433	6,623	6,417	4,307	4,582	54,700
	展示室	1,270	2,028	855	1,146	5,191	1,246	2,532	10,553	3,637	6,400	4,436	1,670	40,964
	多目的室	1,756	1,240	1,963	1,383	6,543	1,529	2,469	3,836	5,154	5,747	1,408	2,390	35,418
	練習室1	389	426	468	383	467	300	539	571	476	454	468	530	5,471
	練習室2	584	584	532	598	1,237	585	727	778	735	562	783	792	8,497
	練習室3	350	313	265	245	343	313	334	446	331	315	384	332	3,971
	MTGルーム1	301	269	248	332	400	419	487	440	282	305	424	311	4,218
	MTGルーム2	261	285	166	282	262	264	197	286	260	204	185	244	2,896
	MTGルーム3	179	244	183	191	246	268	240	187	178	192	257	193	2,558
	スタジオ	208	208	186	143	193	209	240	240	252	214	253	255	2,601
	和室	253	169	133	165	137	185	181	126	157	164	173	141	1,984
	キッズルーム	455	424	561	817	822	588	548	551	704	540	602	715	7,327
	アクア音楽室	847	790	637	740	650	648	993	959	863	561	843	1,102	9,633
	アクア練習室	764	719	739	843	769	707	897	817	748	602	747	836	9,188
	使用承認申込者数	567	465	363	403	626	598	378	309	333	373	728	634	5,777
	チケット購入者数	827	562	439	447	646	479	281	268	321	706	939	700	6,615
	友の会入会者数	15	78	105	21	15	24	35	17	38	61	24	3	436
カフェ利用者数	2,540	2,299	2,242	1,895	2,299	1,877	1,894	2,184	1,990	1,994	2,137	2,276	25,627	
小計	33,935	34,539	30,499	32,683	66,236	29,741	36,601	50,024	47,659	43,754	38,110	41,126	484,907	
貸館 ローズ文化ホール	ホール	4,801	4,306	4,006	4,658	6,645	2,740	2,995	2,731	2,427	0	5,518	4,650	45,477
	会議室	0	6	10	0	42	6	18	43	14	0	10	4	153
	使用承認申込者数	23	14	19	26	23	20	14	21	21	12	11	23	227
	チケット購入者数	3	4	4	3	3	4	3	2	1	8	5	1	41
	小計	4,827	4,330	4,039	4,687	6,713	2,770	3,030	2,797	2,463	20	5,544	4,678	45,898
合計	38,762	38,869	34,538	37,370	72,949	32,511	39,631	52,821	50,122	43,774	43,654	45,804	530,805	

ウ) 各施設の利用状況について

1) 文化芸術センター

3年目を迎えた文化芸術センターでは、大ホール利用率は 86.4%、区分稼働率は 78.2% となり、利用率では目標水準 75% を大きく上回り、区分稼働率での極めて高い水準で推移した。諸室の利用では練習室 1、2、3 およびスタジオでいずれも利用率 90% を超える数値となった。理由としては各施設の単独の利用とあわせて大ホールまたは小ホール使用時に控室として同時利用する団体が多かったため、利用件数の増加、利用率の向上につながったと考えられる。

展示室は利用率 68.4% とわずかに指定管理者設定の目標値を下回る結果となった。しかし、展示室の特性を生かした展示利用を実施される団体も着実に増えてきており、今後も粘り強く周知活動を続けていきたい。多目的室は 80.4% と目標値を達成することができた。地元企業の研修会や説明会、試験会場など団体のニーズに合った利用が多くなっており、今後も利用率の定着と向上が見込まれる。ミーティングルーム 1、2、3 は 3 施設の平均利用率 75.7% と初年度より向上した。今後、市内の文化団体への周知拡大とともに市外団体等へも広く広報活動を展開することで施設の利用促進を図っていきたい。他に特筆すべき事項としては、和室の利用率は 73% と前年度より飛躍的に向上した。茶事の利用目的だけではなく、着付け教室やヨガ教室など、定期的な利用頻度の増加が向上につながった。

貸館業務の質的向上の取り組みとして、利用受付や窓口での接客サービス向上を図るためのマナー研修の実施のほか、担当部署の定例ミーティングの実施、サービスマニュアルを整備することで公平な施設利用とサービスの均一化を図った。また、使用申込書や貸館手順を記した利用の手引きの制作、施設ホームページでの案内を行った。

2) アクア文化ホール（中ホール）

ホール年間利用率は 85.4% と、前年度に引き続き高い利用率を維持した。しかし老朽化が目立ち、ホワイエにおいて雨漏りが 2 回発生するなど重要な不具合も発生している。音楽室・練習室はいずれも 100% に近い利用率を維持したが、平成 31 年 2 月頃に発生したカビや塗装によるシンナー臭の除去、壁の破損など利用者に不便をかける事案も多かった。修繕状況に目を配りながら、市民の皆様に気持ちよくご利用いただけるように体制を整えていきたい。

3) ローズ文化ホール

ホールの利用率は 79.8% と 10% 近く利用率が上昇した（前年 70.4%）。地震の影響により休館した他施設の受け皿となった点、リハーサル利用が増加した点、同一の団体による継続的利用が増加した点等が主な要因と推測される。対して会議室については利用率 41.2% と、前年度より数値が 1% 低下した（前年 40.1%）。平成元年の供用開始以降、設備の老朽化による不具合が著しく発生しており、優先順位をつけた修繕が必要である。

②情報提供事業

ア) 地域文化芸術情報の受発信

チラシラックを増設し、貸館催事や主催事業だけでなく、他館の文化情報も発信することができるようになった。

イ) ホール情報紙やホームページを通じた施設情報の提供 等

催事情報カレンダー「とよほ〜」について、貸館催事情報および自主事業公演情報紙「aperitif」に統合し、市直営施設の伝統芸能館の催事情報も合わせて掲載することで発行を継続させた。また、公式ホームページ上でも貸館催事情報を掲載することで地域文化芸術情報の発信に努めた。また、文化芸術センターおよびローズ文化ホール館内ではチラシラックの充実を図ることで、地域の文化情報拠点としての機能向上を図った。

その他の情報発信として、市内公共施設へのチラシ、ニュースリリースの発行、一般紙、地域紙への広告出稿、コミュニティ FM での催事 PR など、多様なメディアを活用した施設情報や文化情報の発信を行った。

③相談事業

ア) 施設利用に関する相談・アドバイス業務の実施

イ) 専門人材によるディレクターズ・オフィス機能の活用

相談・見学会参加者数

文化芸術センター

見学相談会	大ホール		小ホール		多目的室・展示室		計	
	組	人数	組	人数	組	人数	組	人数
4月	11	20			3	6	14	26
5月	2	1					2	1
6月			3	4			3	4
7月	3	6					3	6
8月			5	9			5	9
9月	1	2			1	1	2	3
10月			4	7			4	7
11月	4	5			2	5	6	10
12月			6	11			6	11
1月	5	8			4	5	9	13
2月			1	2			1	2
3月	7	13			2	2	9	15
							64	107

ローズ文化ホール

	組	人数
4月	2	7
5月	1	2
6月	3	5
7月	1	2
8月	2	4
9月	3	8
10月	0	0
11月	1	4
12月	2	2
1月	3	6
2月	2	4
3月	6	11
合計	26	55

本年度より、ホール利用者・希望者を対象とした見学会・相談会を本格的に開始させた。文化芸術センターでは 64 組 107 名、ローズ文化ホールでは 26 組 55 名の参加があった。文化芸術センターでは見学・相談会の日時を設定し、希望者を募集。当日は舞台や楽屋回りの見学後に大阪共立の常駐技術員が各機構についての説明・相談会を実施した。また、急な見学希望があった場合も、施設の稼働に余裕がある限り対応を行った。ローズ文化ホールでは見学希望があれば随時受け付け、職員による見学会や常駐技術員による相談会を実施した。

ウ) アーティスト・アーカイブス（登録アーティスト制度）の活用 等

平成 31 年度（令和元年度）より、レジデント・アーティスト育成事業「とよなか ARTS ワゴン」が始動する。本年度はそれを受けてまずオーディションを開催し、3 組のレジデント・アーティストを選出した。次年度以降、2 年をかけて豊中とアートをつなぐ役割を果たしうる人材として育成した後、文化芸術センター独自のアーティスト・アーカイブスへの登録を促進し、豊中市内外での多彩な活動を期待している。

④「友の会」運営業務

平成 28 年 10 月より文化芸術センター友の会「club CaT(クラブキャット)」を発足させ、入会受付を開始した。本年度の会員入会数は 1,343 名（平成 31 年 3 月末）となり、当初目標数値および前年数値を下回る結果となった。次年度以降の運営においてはさらに PR の拡大とともに魅力的な公演プログラムの提供や優待制度、情報提供を充実することで、会員増と集客拡大を図っていききたい。会員特典を受けることができる特典参加店は曾根駅近辺を中心に増加しており、平成 31 年 3 月末日現在で 27 店舗が参加している。特典内容も多彩で魅力的なものが多いので、これらの点も今後十分に PR していききたい。

年度会員数	1,343 名（平成 31 年 3 月末時点）
会員特典等	<ul style="list-style-type: none"> ●主催公演チケットにおける会員先行発売期間の設定 ●主催公演チケットにおける会員価格の設定 ●ホール自主公演情報誌「aperitif（アペリティブ）」の送付 ●近隣店舗の協力による優待サービスの提供

⑤ 広報・宣伝事業

ア) 施設 WEB ページの運営

文化芸術センターWEB サイトの一部であったローズ文化ホールの施設・貸館情報を独立して掲載するため、平成 30 年 10 月にリニューアルを行った。ページ更新作業も区分したことにより、さらに迅速な情報更新ができるようになった。同時に文字を大きくし、見やすくなるように改善を図った。施設情報の多言語対応については技術的な部分も含め次年度以降より本格的な検討をすすめる。

主な評価項目	内容および数値
対象期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
ユーザー数	301,205 ユーザー（うち新規ユーザー240,855 ユーザー） ※当該 WEB サイトに訪れた人の数
セッション数	437,592 回 ※ユーザーが WEB サイトに訪問した数
ページビュー数	【文芸センター】 1,179,021PV ※ユーザーがサイト内のページを閲覧した数

イ) 情報誌、催事情報カレンダーの作成・発行

より多くの方にセンターの公演を知っていただくために、イベント一覧が掲載されていた「とよほ～」と公演情報誌「aperitif (アペリティフ)」を合併し、中綴じ 12 ページの冊子に変更した。今まで二つに分かれていた施設の情報誌を統合したことによって、より情報が届きやすい広報を展開した。

また、施設情報紙「artime (アertime)」の新聞折り込みをとりやめ、代わりに市報「広報とよなか」に年 2 回の折り込みを実施し、より市民に届く広報戦略に取り組んだ。

【情報誌、催事情報カレンダーの発行部数】

発行物	発行日	発行部数
aperitif vol.10	2018. 4/1	7,000 部
前期イベント案内 5-9 月	2018. 5/1	201,000 部
apeiritf vol.11	2018. 5/25	6,500 部
aperitif vol.12	2018. 7/25	6,500 部
後期イベント案内 10-3 月	2018. 10/1	201,000 部
aperitif vol.13	2018. 9/25	6,000 部
artime vol.14	2018. 11/25	5,000 部
aperitif vol.15	2019. 1/25	5,500 部
2019 年度公演ラインナップ	2019. 2/1	5,500 部
aperitif vol.16	2019. 3/25	5,000 部

ウ) 施設パンフレット、利用案内リーフレットの作成

施設パンフレットは、引き続き継続して使用している。利用案内リーフレットは、使いやすさを重視して更新を行っている。また、展示室・多目的室の利用促進やより使い勝手を明確にするために、特化した利用案内を作成した。

エ) チラシ・ポスター等の作成

自主事業公演ごとにチラシやポスターを作成。自主事業公演ラインナップリーフレット、club CaT（友の会）会員入会促進チラシも作成。

オ) フェイスブック・ツイッターなど SNS による広報・宣伝活動

オフィシャル WEB ページの更新、Facebook（フェイスブック）や Twitter（ツイッター）など SNS を利用し、館の広報・宣伝活動を積極的におこなった。フォロワー数も対前年比で Twitter は 4 倍以上、Facebook は 1.3 倍の増加につながり、新たな広報ツールとして拡大しつつある。また club CaT 特典参加店を一店ずつ Facebook にて紹介し、地域との連携を深める施策をおこなっている。

SNS を活用した活動内容は次表の通り。

※数値は全て平成 31 年 3 月末現在

SNS ツール	広報・宣伝活動の概要
Twitter	ツイート数：162 ツイート 掲載内容：主催公演情報、チケット販売情報、イベントリポート 等 フォロワー数：546
Facebook	投稿数：236 件 掲載内容：主催公演情報、チケット販売情報、イベントリポート 等 いいね！数：822 フォロワー数：943 チェックイン数：6184 レビュー数：46

【パブリシティによるメディア掲載、その他広告出稿】

媒体名(パブ掲載)	発行日(号)	掲載内容
大阪日日新聞	2018.4/3(火)	家族はつらいよⅢ記事
朝日新聞(大阪市内版)	2018.4/10(火)	ドラマティック 能 告知
朝日新聞(北摂版)	2018.4/11(水)	ドラマティック 能 告知
朝日新聞	2018.4/23(月)	家族はつらいよⅢ記事
JAF PLUS	2018.4 月号	ドラマティック 能 告知
FM 千里	2018.4～9 月	タイムテーブル 施設広告

高槻 JAZZ ストリート	2018.5/3(木)～5(土)	ザ・キングズ・シンガーズ 告知
朝日新聞(大阪市内版)	2018.5/15(火)	ザ・キングズ・シンガーズ 告知
朝日新聞(北摂版)	2018.5/15(火)	ザ・キングズ・シンガーズ 告知
日本経済新聞	2018.5/25(金)	吉岡奏絵クラリネット 告知
JAF PLUS	2018.5 月号	ザ・キングズ・シンガーズ 告知
JAF PLUS	2018.7 月号	GONNA コンサート 告知
JAF PLUS	2018.8-9 月号	にほんのうた Vol.3 告知
媒体名(広告出稿)	発行日(号)	掲載内容
コープチケットガイド	2018.9/1(土)	Neo Classic in Toyonaka 告知
SMILE16 号	2018.9 月号	施設告知(キッズルーム)
日本経済新聞	2018.9/26(水)	Neo Classic in Toyonaka 記事
読売新聞	2018.9/27(木)	Neo Classic in Toyonaka 記事
読売新聞	2018.9/29(水)	特選クラシックシリーズ3公演告知
朝日新聞(大阪市内版)	2018.10/2(火)	Neo Classic in Toyonaka 告知
朝日新聞(北摂版)	2018.10/2(火)	Neo Classic in Toyonaka 告知
朝日新聞	2018.10/4(木)	Neo Classic in Toyonaka 記事
毎日新聞	2018.10/17(水)	Neo Classic in Toyonaka 記事
関西音楽新聞	2018.10 月号	Neo Classic in Toyonaka 記事
JAF PLUS	2018.11 月号	THE TRIO 告知
朝日新聞(東京)	2018.12/10(月)	THE TRIO 批評
朝日新聞(大阪)	2018.12/20(木)	THE TRIO 批評
朝日新聞	2018.12/20(木)	とよキネマ「ディア・ドクター」読者招待記事
JAF PLUS	2018.12 月号	岩崎宏美 with 日本センチュリー 告知
JAF PLUS	2019.1 月号	春風亭昇太独演会告知
朝日ファミリー	2019.2/2(土)	針山愛美ダンスプロジェクト記事
JAF PLUS	2019.2-3 月号	セルゲイ・カスプロフ ピアノリサイタル 告知
SMILE17 号	2019.3 月号	GONNA コンサート 告知
TOKK	2019.3/15(金)～31(日)	アドベンチャー・ジ・オーケストラ 記事

5.施設及び設備の維持管理に関する業務

①舞台の管理に関する業務

文化芸術センター・ローズ文化ホール共に、経験豊富な舞台技術担当者による日常保守点検及び定められた回数の定期保守点検を保守点検業者及び設備・機器メーカーと連携を図るとともに、メンテナンス担当者と綿密な相談のうえで滞りなく実施した。大・小ホールに関しては開館以来非常に高い稼働率を維持しているが、休館日に定期保守点検を実施する

などして規定の回数を実施している。高稼働に伴う修繕予定の変更（部品交換時期の前倒し等）について、施工業者と先を見据えた改善策を協議しており、安全に舞台をご利用いただける環境の維持に努めている。

アクア文化ホール（中ホール）及びローズ文化ホールについては、老朽化による不具合が多く発生しているが軽微ものは担当者が修繕を行うことで施設、設備の長寿命化を図っているが、対応が難しい程度のもや計画的な修繕が必要と考えられる案件については、不具合・修理案件として適宜報告を行った。

また、文化芸術センターの高い稼働率の中で問題になっている職員の過重労働を解消し、舞台設備管理の安全性の向上及びサービスの質向上を図るため、舞台技術員の常駐者を平成 30 年 4 月よりさらに 1 名増員し計 8 名の常駐者で文化芸術センターの管理を行う体制を整えた。

②施設および設備の維持管理に関する業務

豊中市市民ホール指定管理者業務仕様書に定められた施設および設備の維持管理に関する業務を行った。各業務の概要は以下の通り。

○設備維持管理

アクア文化ホール（中ホール）老朽化による不具合や、文化芸術センター 2 年目瑕疵のための工事等、多くの工事・修繕対応を行った。また、メーカー無償対応期間が終了する機器が増えてくることで、設備対応数が大幅に増加した年度であった。そのなかでも、発生した案件は都度運営部門スタッフに報告することで迅速な“報連相”を心がけている、また毎月実施される市とのモニタリングにおいて、アクア文化ホール・文化芸術センター両館の設備責任者が毎回出席し、市及び協力事業体と情報共有を図り、一体的な修繕管理の意識付けを行っている。

○清掃業務

アクア文化ホール（中ホール）・文化芸術センターともに昨年度に引き続き、日常清掃・定期清掃・特別清掃の全てを委託協力会社 1 社に指定することで品質の統一及び連携強化を図っている。また社内のノウハウだけでなく代表団体運営事務所とも連携をとることで、そのホールに則したスムーズな業務対応を実施するように心がけている。平成 29 年度においては人員の入れ替えが頻繁に発生していたが平成 30 年度においては比較的落ち着き、固定メンバーでの業務履行となった。

○保安警備業務

平成 28 年 9 月の文化芸術センターの竣工以降、館内及び駐車場・駐輪場の安心安全の業務を協力会社と連携して対応を行っている。ホール等の催事に伴う臨時警備に関しては、雑踏の精査と集約、適正な配置を行い無事故で終了している。日常業務においてもタイムスケ

ジュール等の確認を徹底し、イレギュラーに於いても対応出来るようフロー確認と報告・連絡を徹底し、業務を遂行していく。その他についても、保安警備業務の倫理に基づく行動と法令の順守を基本におき、良識ある公正な行動により、信頼される管理業務を実施した。

③行政財産の使用について（コミュニケーションロビー ならびにビュッフェの活用）

昨年度に引き続き、飲食事業者への運営委託により文化芸術センター1階コミュニケーションロビー内飲食施設「健康カフェ・メニューット」を営業し、利用者、来館者への飲食サービスの提供を行った。本年度は貸館利用団体が打上げや会食、ケータリング等で利用するケースも増加した。その結果、本年度の利用者は 25,000 名を超え対前年比 109%となった。ロビー自体も育児中の保護者の集まりや来館者同士の待ち合わせ場所等として利用されるケースも多くなり、市民の憩いとにぎわいの場所として定着しつつある。現在はコミュニケーションロビーの開放時間を 9:00～20:00、カフェ営業を 11:00～19:00 で運営している。

大ホールホワイエ1階ビュッフェは、club CaT 特典参加店の協力を得てコーヒーと焼き菓子の販売を実施している。毎公演、平均 80 杯の売上が報告されている。今後も大ホール主催公演で実施していく。

④託児サービスおよびキッズルーム

昨年度に引き続き、文化芸術センター2階のキッズルームの運用を継続した。現在は開館日の 9:00～20:00 に開室。口コミで知名度が拡大し、本年度は 7,300 名あまりのご家族のご利用があった。毎月約 600 名前後のご利用があり、地域の子育て世代を中心に市民の認知度が向上していると考えられる。利用件数の増加とともに備品（おもちゃ、絵本等）の破損や利用者同士の摩擦も報告されるようになったため、事務所での使用受付の徹底や入室者数に制限を設けるなど、市民が安全に安心して利用できる環境づくりに努めている。また、指定管理者による一部の主催公演では一時保育サービス（有料）を実施している。今後も施設機能の有効活用に努めたい。

6. 運営組織についての報告（職員の研修の取り組みなど）

施設の安定した運営と利用者の満足度向上をめざし、各種研修プログラムの実施および職員の外部セミナー等への参加を促進した。また、指定管理者が運営する他施設との事例共有のほか、定期的な館長（施設運営責任者）会議等への参加を通じて、施設運営ノウハウの蓄積とサービスの高度化を図った。8月と3月に大阪府内の大学生を対象としたインターシップ、11月に豊中市内中学生を対象とした職場体験を受け入れた。市内外からの施設見学、ヒアリング依頼については年間で 16 回対応を行った。大阪府内では茨木市や箕面市、遠方では秋田県や北海道苫小牧市など受け入れ先は多岐にわたり、全国的にも注目されている。

職員参加による研修、会議参加については次表の通り。

■文化芸術センターおよび文化芸術センター				
		内 容	実施日	備 考
安 全	1	消防訓練	2018/7/5	中央公民館と合同実施
	2		2018/12/18	
研 修	3	一般廃棄物管理責任者研究会	2018/7/26	於：豊中市環境交流センター（1名）
	4	劇場・音楽堂等が行う芸術文化活動政策に関する指導助言研修	2018/7/31、9/6、10/16	於：文化芸術センター （JCD6名、豊中市文化芸術課1名）
	5	人権問題事業者研究会	2018/9/28	於：とよなか男女共同計画推進センター 「すてっぷ」（4名）
	6	豊中市環境部事業ごみ指導課 水銀含有廃棄物処理工場見学	2018/10/18	於：野村興産(株)大阪工場（1名）
	7	施設・事務局サービス担当者研修	2019/2/12	於：JCD 本社 大阪オフィス（1名）
	8	プレマネージャー研修	2019/3/7	於：JCD 本社 大阪オフィス（1名）
出 張 研 修 ・ 会 議	9	Classical : NEXT 2018	2018/5/15～21	於：オランダ ロッテルダム（2名）
	10	全国公立文化施設協会定時総会・ 研究大会	2018/6/6～8	於：高知県高知市文化プラザ かるぽーと（2名）
	11	日本音楽芸術マネジメント学会	2018/12/16	於：昭和音楽大学（1名）
	12	劇場職員セミナー	2019/1/16～18	於：愛知県芸術劇場（2名）
	13	全国劇場・音楽堂等アートマネジ メント研修・舞台技術研修会	2019/2/6～8	於：国立オリンピック記念 青少年総合セン ター（JCD2名、大阪共立2名）
	14	全国オーケストラ連絡協議会	2019/2/25	於：センチュリーオーケストラハウス（2名）
■ローズ文化ホール				
安 全	1	消防訓練	2018/7/31	庄内体育館と合同実施
	2	救急救命・AED 講習	2019/1/31	
研 修	3	鑑賞サポート研修	2018/11/30	於：尼崎青少年創造劇場

[教育訓練、研修セミナー等の実施]

7. 収支報告書

豊中市市民ホール 平成30年度収支報告書

【収入の部】

(単位:円 税込)

費目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)-(A)	備考
指定管理料	307,817,512	307,752,712	△ 64,800	
利用料金(文芸)	117,821,000	153,642,725	35,821,725	施設利用料金、付帯設備利用料金
利用料金(アクア)				
利用料金(ローズ)				
自主事業収入	63,000,000	46,729,684	△ 16,270,316	チケット収入、助成金収入 等
友の会会費収入	5,850,000	2,068,500	△ 3,781,500	年会費収入
その他収入	2,000,000	694,825	△ 1,305,175	チケット郵送手数料、コピー代 等
収入合計	496,488,512	510,888,446	14,399,934	

【支出の部】

費目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)-(A)	備考	
人件費	112,558,000	117,223,200	4,665,200	給与、手当、通勤費、社会保険料、福利厚生費等	
物件費(事業費)	95,850,000	90,078,008	△ 5,771,992	出演料及び委託料、宣伝印刷費、会場費 等	
物件費(施設維持管理経費)	修繕料(文芸・アクア・ローズ)	6,000,000	6,000,000	0	※精算対象(精算の部参照)
	光熱水費(文芸)	45,343,000	45,343,000	0	※精算対象(精算の部参照)
	光熱水費(アクア)	11,130,000	10,549,013	△ 580,987	
	光熱水費(ローズ)	6,613,000	6,791,869	178,869	
	設備・警備・清掃管理業務費	82,328,512	87,905,944	5,577,432	臨時警備費、廃棄物処理費 含む
	舞台操作・保守管理費	89,689,000	93,183,440	3,494,440	文芸・アクア・ローズ舞台消耗品 含む
	アクア維持管理費(按分)	13,567,000	12,823,718	△ 743,282	
	ローズ維持管理費(按分)	15,715,000	14,390,253	△ 1,324,747	
物件費(施設維持管理経費 計)	270,385,512	276,987,237	6,601,725		
物件費(事務経費)	旅費交通費	100,000	1,701,970	1,601,970	
	会議費	54,000	87,092	33,092	
	消耗品費	3,240,000	3,306,550	66,550	一般管球、消耗品 等
	印刷製本費	1,296,000	2,098,303	802,303	各種用紙、催事案内、コピー代 等
	通信運搬費	972,000	2,320,597	1,348,597	電話、インターネット、郵送料 等
	広告宣伝費	5,832,000	4,272,471	△ 1,559,529	情報紙、ホームページ運営費 等
	使用料及び賃借料	4,541,000	6,809,652	2,268,652	コピー複合機、パソコン、チケットシステム 等
	備品費	300,000	290,628	△ 9,372	
	保険料	800,000	938,280	138,280	施設賠償責任保険、興業中止保険 等
	燃料費	240,000	57,834	△ 182,166	
	負担金	100,000	103,300	3,300	公文協会費
	手数料	120,000	109,772	△ 10,228	金融機関手数料
	公租公課	100,000	99,800	△ 200	収入印紙
	物件費(事務経費 計)	17,695,000	22,196,249	4,501,249	
支出合計	496,488,512	506,484,694	9,996,182		
収 支	0	4,403,752			

【精算の部】

項目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)-(A)	備考
【収入】豊中市よりの精算金	0	2,681,792		文芸センター光熱水費超過分
【戻入】豊中市への精算金	0	-55,524		修繕費不足分
収 支	0	2,626,268		

(参考) 利用料金収入月別一覧 (平成30年4月～平成31年3月)

単位：円

施設名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
文化芸術センター	12,908,317	9,333,330	9,077,952	10,675,964	15,122,395	9,944,457	
ローズ文化ホール	1,351,500	1,799,070	1,143,200	1,549,645	2,033,530	841,020	
小計	14,259,817	11,132,400	10,221,152	12,225,609	17,155,925	10,785,477	

施設名/月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
文化芸術センター	13,361,245	11,695,310	11,150,215	9,429,988	10,354,146	15,141,706	138,195,025
ローズ文化ホール	1,103,880	1,289,030	1,139,850	4,635	1,530,090	1,662,250	15,447,700
小計	14,465,125	12,984,340	12,290,065	9,434,623	11,884,236	16,803,956	153,642,725

(参考) 友の会会費収入一覧 (平成30年4月～平成31年3月)

単位：円

友の会会費収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	234,000	176,000	120,000	46,500	37,500	25,500	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	66,000	15,500	81,000	217,000	707,000	342,500	2,068,500